



目 次

I	2019年度 第1回常任委員会報告	1
II	北海道支部 第70回年次大会	1
III	研究発表会 講演要旨作成要領	2
IV	本部学会からのお知らせ	3
V	会費納入のお願い	3
VI	北海道支部ウェブサイト	3
VII	E-mail アドレス連絡のお願い	3

I 2019年度 第1回常任委員会報告

2019年度第1回常任委員会を去る4月26日に北大農学部で開催しました。議事として、

1) 2019年度農業食料工学会、農業施設学会、CIGR IV部会合同大会について、2) 2018年活動報告および2019年度活動計画、3) 第70回年次大会(2019年度)、北海道支部年次大会・北海道支部シンポジウムの計画(道総研担当)、4) 2019年度支部賞の募集および支部賞推薦委員、5) 2019年度新家憲基金、6) 支部ニュースレターの発行計画、7) 2018年度決算および2019年度予算などがあり、これらについて審議しました。

第70回支部年次大会および支部シンポジウムは10月23日～24日に「とかちプラザ」で開催されます。

II 北海道支部 第70回年次大会

今年度の支部年次大会を以下の要領で開催いたします。奮ってご参加下さい。支部年次大会実行委員長は、木村義彰氏(道総研)です。なお最新情報は随時支部会ウェブサイト

<http://hokkaido.j-sam.org/ja/>
に掲載致しますので、参照ください。

1. 期日

2019年10月23日(水)～24日(木)

2. 場所

とかちプラザ(JR帯広駅 隣)
帯広市西4条南13丁目1番地

3. 日程

10月23日(水)

10:00～ 受付(2F視聴覚室)

10:30～11:30 研究発表会

(2F視聴覚室)

11:45～12:45 幹事会(4F講習室403)

13:00~13:40 総会 (2F 視聴覚室)
14:00~18:00 シンポジウム
(2F 視聴覚室)
18:15~19:45 懇親会
(場所 Tokachi cafe isshin)
10月24日(木)
8:45~ 受付 (2F 視聴覚室前)
9:00~12:00 研究発表会
(2F 視聴覚室)

4. 研究発表会の発表方法

研究発表はすべて口頭発表とし、1会場で行う予定です。発表は液晶プロジェクタのみを使用して行われます。液晶プロジェクタは会場に準備しますが、コンピュータは発表者が準備してください。

発表時間は、1課題につき発表12分(予鈴10分、終鈴12分)および質疑3分の合計15分の予定です。

5. 講演および大会参加申込み、参加費
詳細については、8月に発行予定の支部会ニュースレター 2019, No.2でご案内いたします。

講演申込みについては、講演要旨とその抄録の提出(Ⅲ-4.参照)をもって講演申込みとします。講演申込み期限は2019年9月17日(火)を予定しています。

年次大会参加申込み期限は2019年9月24日(火)を予定しています。

6. シンポジウム

「北海道における異業種企業によるスマート農業の実践と展望」

2019年10月23日(水) 14:00~18:00

(1) 講演(以下の企業と調整中)

1. トヨタ自動車株式会社
2. ソフトバンク株式会社
3. 株式会社Jファーム
4. 株式会社ファームノート

参加申込および参加費については、8月に発行予定の支部会ニュースレター 2019, No.2でご案内いたします。

Ⅲ 研究発表会 講演要旨作成要領

1. 用紙, ページ数, 余白

研究発表会における一般講演の要旨は、1課題あたりA4判用紙で2ページとする。

講演要旨はワードプロセッサを用いて、A4判白紙に上下左右の余白を25mmとして作成する。

2. 題名, 氏名, キーワード, 字数行数

講演要旨の最初のページの最上行左端を5cm空け(後に講演番号を入れる), 題名を表示する。副題がある場合は次行に表示する。

空白行を1行入れ、その次行に発表者の所属氏名を右寄せに表示する。その次行に[キーワード]を左寄せに表示する。連名の場合は講演者氏名の前に○を付ける。キーワードは題名と重複しない重要な単語を3~5語表示する。

空白行を1行入れ、次行から本文を表示する。本文の文字は明朝体11ポイント、40字×40行を標準とし、横書きとする。本文の構成および項目番号などは原則として次の例を参考とする。講演要旨はA4判そのままの大きさで白黒印刷される。

1. はじめに(緒言, 目的, など)

2. 方法

(1) 試料

(2) 装置

3. 結果と考察

4. まとめ(おわりに, 要約, 結論, 今後の課題, など必要に応じて)

文章中で箇条書きが必要な場合には

1) 2) 3) とする。

また, 必要に応じて① ② ③を用いる。

3. 抄録

後日、支部会報に研究発表の抄録を掲載する。そのため講演要旨とは別に研究発表の抄録を作成する。抄録は発表題名、発表者所属氏名および抄録本文とする。抄録本文は目的、方法、結論を200字以内で述べる。

4. 講演要旨と抄録の送付

講演要旨(A4用紙に印刷したもの)と抄録(PDF(推奨)あるいはMS Word形式)を下記の北海道支部事務局編集担当宛にE-mail添付もしくは郵送する。ただし、事務局で添付ファイルを正しく読み取れない場合は、郵送を求める場合がある。

送り先:

〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目
北海道大学 大学院農学研究院
生物生産工学分野内
農業食料工学会北海道支部事務局
編集担当(小関)宛
Tel & Fax: 011-706-2552

E-mail: jsam-hk@bpe.agr.hokudai.ac.jp
申込み期限: 2019年9月17日(火)の予定

IV 農業食料工学会事務局からのお知らせ

1. 2019年農業食料工学会年次大会

2019年農業食料工学会年次大会は農業施設学会、国際農業工学会第6部会との合同大会として開催されます。

日時: 2019年9月4日(水) - 6日(金)

場所: 北海道大学

(農学部および学術交流会館)

詳細は以下をご参照ください。

<http://conference.bpe.agr.hokudai.ac.jp/ja/> 日本語

<http://conference.bpe.agr.hokudai.ac.jp/> 英語

V 会費納入のお願い

平成30年度分の支部年会費納入をお願いします。年会費は2,000円です。なお、平成29年度までの年会費を未納の方は、併せて納入下さい。

1. ゆうちょ銀行

振替口座 02760-3-19402

口座名 農業機械学会北海道支部

2. 北洋銀行北7条支店

普通預金 0085089

口座名 農業機械学会北海道支部

会費に関するお問い合わせは、

会計担当幹事 原 圭祐

Tel: 0155-62-9835

E-mail: hara-keisuke@hro.or.jp

までお願いします。

VI 北海道支部ウェブサイト

農業食料工学会北海道支部ウェブサイトは下記のとおりです。今後も会員サービスを充実させていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

<http://hokkaido.j-sam.org/ja/>

VII E-mail アドレス連絡の御願い

会員の皆様へのニュースレター、年次大会、シンポジウム、その他各種行事などのご案内を迅速に行うとともに、通信費を節約するために電子メールにての配信を行っています。支部事務局へE-mailアドレスを通知していない会員もしくはアドレスが変更になった会員で、メールにて各種案内、ニュースなどの配信を希望される方は支部事務局(jsam-hk@obihiro.ac.jp)まで会員名、E-mailアドレスをご連絡願います。